

2022年7月15日

## 第77回国民体育大会関東ブロック大会 水球競技 追加要項

### 1. 監督者会議について

- (1) 男子：8月3日（水）16:00 東京辰巳国際水泳場 第1・2会議室
- (2) 女子：8月5日（金）16:00 東京辰巳国際水泳場 第1・2会議室

### 2. 入退場について

- (1) 選手・監督・コーチ
  - ① 入場時は1階「レストラン側出入口」を利用すること。
  - ② 退場時は1階「レストラン側出入口」もしくは2階「第6ゲート」を利用すること。
- (2) 選手団関係者（保護者・応援）
  - ① 入退場ともに2階「歩道橋直結白ゲート」を利用すること。
  - ② 館内（観客席）への入退場は「第6ゲート」を利用すること。
  - ③ 保護者の入場は試合開始20分前とし、できる限りチームごとにまとまって入場すること。
- (3) 健康チェック・検温
  - ① 入場の際、選手・監督・コーチは受付に体温・体調記録アプリケーション「GLOBAL SAFETY」を提示すること。「GLOBAL SAFETY」を使用できない場合は、「健康管理シート」を毎日提出すること。
  - ② 選手団関係者（保護者・応援）は、「健康管理シート」を毎日提出すること。
  - ③ 入場の際に手指消毒、検温を実施する。37.5℃以上を検知した場合は、救護担当の指示に従うこと。
  - ④ 入場時にADカードを配布する。会場内では、常時ADカードを携帯すること。  
※ADカードの回収は行わない。連日來場する選手・監督・コーチおよび選手団関係者は、必ず持参するよう注意すること。

### 3. 動線について 別紙「会場図」参照

### 4. 更衣室について

- (1) ロッカーの使用を禁止とする。
- (2) 更衣室では更衣のみ行い、荷物を放置しないこと。
- (3) 更衣を終えプールサイドに出る際も、入水ぎりぎりまでマスクを着用すること。

- (4) 更衣室内での飲食は禁止とする。

## 5. 待機場所(選手・監督・コーチ)について 別紙「会場図」参照

- (1) 観客席の指定された場所でのみ待機可とする。指定区域外への立ち入りを禁止する。
- (2) 間隔をあけて座り、会話はなるべく控える。原則マスクを着用すること。
- (3) 水着のまま観客席へ行くことを厳禁とする。

## 6. 応援・観戦(選手団関係者)について 別紙「会場図」参照

- (1) 本大会は参加都県の選手団関係者の観戦を認める。1都県につき50名までの入場を認め、事前申請制とする。申請については7月25日(月)を締め切りとし、詳細については別途、各都県水球委員長へ連絡をする。
- (2) 観客席の指定された場所でのみ応援を認める。指定区域外への立ち入りを禁止する。
- (3) 当日の試合ナンバーが奇数の場合、白・青それぞれの応援席「1」を利用し、試合ナンバーが偶数の場合、応援席「2」を利用すること。
- (4) 間隔をあけて座り、声を出しての応援は控えること。またマスクを常時着用すること。
- (5) 当該の試合後は速やかに退場すること。

## 7. 会場内での飲食について

- (1) 飲食は観客席で行うこと。ただし、以下の注意事項を厳守すること。
  - ① 各都県指定の座席で食べること。
  - ② 十分な距離を確保すること。
  - ③ 食事中は会話をしないこと。
  - ④ ゴミは必ず持ち帰ること。
- (2) 試合中の飲み物も個人専用のものを用意すること。

## 8. 前日・当日の会場割り当てについて 別紙「会場割り当て表」参照

## 9. 駐車場の利用について

- (1) 隣接する有料駐車場を使用すること。
- (2) マイクロバスで来場予定のチームは、7月25日(月)までに事前申請を行うこと。詳細については、別途各都県水球委員長へ連絡をする。
- (3) 路上駐車は絶対にしないよう周知徹底すること。

## 10. 開会式・閉会式について

- (1) 開会式・閉会式は行わない。
- (2) 本戦出場決定したチームには、試合後通過認定証を授与する。

## 11. 大会参加にあたっての同意事項について

- (1) 「第77回国民体育大会関東ブロック大会東京都実行委員会」の定める「第77回国民体育大会関東ブロック大会新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン(77kantoblock-tokyo.jp)」および大会主催者の指導や指示を遵守し、新型コロナウイルス感染症などの感染防止に努めること。

### [新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン\(77kantoblock-tokyo.jp\)](https://www.77kantoblock-tokyo.jp/)

- (2) 新型コロナウイルス感染症の疑いや、発熱などの症状が認められる場合には、参加を辞退すること。また、主催者から大会の欠場要請があった場合はそれに従うこと。
- (3) 大会後14日以内に、新型コロナウイルス感染症に感染またはその疑いが生じた場合は、速やかに主催者に報告すること。
- (4) 大会中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または監督の責任において対処すること。
- (5) 感染症拡散防止の目的で、保健所ならびに関係機関に「GLOBAL SAFETY」あるいは「健康管理シート」に登録の個人情報が提供される場合がある。

## 12. その他

- (1) 熱中症に注意し、こまめな水分補給を心がけること。
- (2) プールサイドでは選手は裸足、監督・コーチは室内履きに限り使用を認める。観客席、通路は外履きで通行すること（裸足の通行は厳禁とする）。観客席からのプールサイドや更衣室に移動する際は、階段上で外履きをビニール袋などに入れて保管すること。外履きでのプールサイドへの立ち入りは厳禁とする。
- (3) 貴重品は各都県の責任において管理すること。
- (4) 事故、怪我などのないよう、各都県において十分注意すること。
- (5) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、各都県の責任において弁償すること。
- (6) 横断幕掲示希望の都県は、監督者会議までに大会本部まで横断幕を提出すること。

## 13. 問い合わせ先

公益財団法人東京都水泳協会水球委員会 佐藤 太一  
satot@nakanogakuen.ac.jp